

ぬかただより

岡崎市立額田図書館

冬号 No. 49

2018年12月発行

木枯らしが吹き、だんだんと寒さも厳しくなってきましたね。

この冬、額田図書館の大きな窓から雪景色を眺めてみたいものです。さて、今回は「平成」が間もなく終わる改元前の節目として、元号のおはなしと額田図書館の移り変わりをご紹介します。

元号と災害

日本初の元号「**大化**」(645～650)から「**平成**」の間には247の元号が誕生しています。「**明治**」以降は新天皇が即位した時に改元する「一世一代の制」になりましたが、それ以前は、天皇の代始めや慶事の際、また天変地異、疫病、戦乱などの凶事の際にも災いを断ち切る為の改元が頻繁に行われました。



ここで、「**明治**」以前の4つの元号をピックアップして改元理由をご紹介します。

- ★「**慶雲**」(704～708) 飢饉が続く中、慶雲(夕空に現れる「吉兆」の雲)が現れ、その日のうちに改元。
- ★「**永祚**」(989～990) 地震と夜空に出現したハレー彗星を

“不吉”として改元。

★「**元禄**」(1688～1704) 赤穂浪士の討ち入り、関東での大地震、火災等の社会不安で「**宝永**」に改元。額田町史によると、額田でも元禄10年は死亡者が多い年で、前年が災害か凶作であったという記述あり。

★「**宝永**」(1704～1711) 遠州灘～紀伊半島沖の大地震に続き富士山大噴火が起こる中、天皇が崩御し改元。

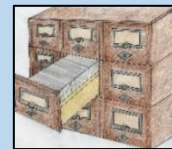
「**平成**」は自然災害が多く報道されましたが、古来より自然環境の影響を大きく受けながら、時の為政者は改元を繰り返してきたのです。一方、元号が庶民に伝わるようになるのは江戸時代になってから。ちょっと縁遠かったようです。

さあ、248番目の元号は何になるのでしょうか？

図書館 昭和から平成

昭和から平成の間に額田図書館で大きく変化したことがあります。それはパソコンの導入です。検索機(OPAC)が設置され、「図書目録カード」が廃止されました。図書目録カードとは、本1冊1冊に作成され、タイトル、著者名、出版年、請求記号などが記入された本の名刺のようなもの。図書館の一角に小さなひきだしがたくさん並んだ棚があり、その中に綴られていました。

額田図書館には「分類目録」「著者目録」「書名目録」の3種類があり、この棚からカードを調べて本を探していました。本の所蔵が多いとカードの数も多く、探し出すのが大変でしたが、今では検索機(OPAC)で簡単に本を探せます。とても便利な時代になりました。懐かしいと感じる方、知らない方、皆さんはどちらでしょうか。



目録カードの棚



OPAC

額田図書館と平成



貸出ベスト3

1. 「東京タワー」リリー・フランキー
2. 「容疑者Xの献身」東野 圭吾
3. 「生協の白石さん」白石 昌則

貸出ベスト3

1. 「火花」又吉 直樹
2. 「危険なビーナス」東野 圭吾
3. 「祈りの幕が下りる時」東野 圭吾

昭和 52年

平成 7年

平成 18年

平成 29年

平成 30年

額田町立図書館開館

額田町立図書館増築

岡崎市と合併

岡崎市立額田図書館へ

移転のため休館

「いせむかしのこ」

額田図書館開館

新岡崎市立

「平成の作家」といえば？



「平成の作家」といえば、誰を思い浮かべますか？
データの残っている平成18年以降、岡崎市の図書館で貸出の一番多い作家は、東野圭吾さんでした。



おはなし会・ブックスタートのお知らせ

おはなし会の
スタンプを集めると
プレゼントが
もらえるよ♪



❖おはなし会❖
毎月第2土曜・第3木曜 10:30~11:00
※木曜はちいさいこ(0.1.2歳)向けです。
【冬の開催日】
8(土)、12/20(木)、1/12(土)、1/17(木)、
2/9(土)、2/21(木)

❖ブックスタート❖
偶数月第1木曜 10:00~11:00
【冬の開催日】
12/6(木)、2/7(木)

冬号の おすすめ本

ちいさいこ向け

『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』
長谷川 義史/作 BL出版 E-4/オ

ぼく。おとうさん。おとうさんのおとうさんは ぼくのおじいちゃん。おじいちゃんのおとうさんは ぼくのひいおじいちゃん。おじいちゃんのおじいちゃんはおじいちゃんのおじいちゃんなんだって。あってみたいな。
ひいひいひいひいひい…おじいちゃんって どんなひと!?

小学生向け

『21世紀によむ
日本の古典 小倉百人一首』
ポプラ社 918/ニ/10

みなさんは、『百人一首』を知っていますか?昔の人が作った、すぐれた和歌(短歌)を100首まとめたものです。
この本は、昔の言葉で書かれた歌を、今の言葉で紹介してあります。少し難しいかもしれないけれど、昔の人の暮らしや思いがきくと見えてくるはず。
お正月に家族と『小倉百人一首』カルタをしてみるのも楽しいですよ。
大人の方もぜひどうぞ。

YA向け

『天災から日本史を読みなおす 先人に学ぶ防災』
磯田 道史/著 中央公論新社 1210.1/テ

天災に注目して日本史を見ていくと、授業で習うものとは違う側面が広がります。著者が目をつける古文書は、現代の私たちを助けてくれる貴重な記録と知恵ばかり。それを読み解き、かつて天災を経験した先人の教訓を現代人に生かし、命を守る方法を伝えてくれます。
おすすめは、日本史で登場する人物と天災を絡めた数々のエピソード。他にも、先人は地震発生時刻をどう測ったか、どのように震度を測定したかなど、興味深い内容が楽しめます。



額田図書館カウンター片隅に、ミニテーマコーナーがある事をご存知ですか?現在こちらでは、日本の二十四節気をテーマに、季節感のある本を紹介しています。カウンターに立ち寄った折には、ぜひチラリとのぞいてみて下さい。春夏秋冬を細やかに分けた日本の季節と、日々の移ろいを感じていただければ嬉しく思います。もちろん貸出も可能です。



岡崎市立額田図書館 榎山町字山ノ神 21番地1 Tel.82-2953

【開館時間】9:00~19:00 【休館日】月曜日 ※祝日の場合は開館、翌日以降の平日に休館。
年末年始 12/29(土)~1/3(木)は休館